

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

北海道古平町

■実施状況

<令和8年3月時点>

交付限度額	7730万円
うち令和7年度 交付決定額	4430万円 (57%)
うち令和8年度 交付決定額	—円 (—%)
残額	3300万円 (43%)

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆食料品物価高騰対策特別加算金給付事業 事業費：3,240万円 ※食料品特別加算を活用

食糧費等の購入のための現金を1世帯あたり2万円給付。食料品の物価高騰による影響を受けている家計を支援することを目的とし、生活支援及び地域経済の活性化を図るため経済的支援を行う。

事業者支援

◆漁業者物価高騰対策支援事業 事業費：611万円

エネルギー等の物価高騰の影響を受けている東じゃこたん漁協古平地区組合員かつ自ら所有する漁船で操業を行う漁業者に対し、漁船のトン数に応じて給付金を支援。(対象漁業者51件)

◆障害福祉サービス施設光熱費高騰対策支援事業 事業費：282万円

光熱費の高騰の影響を受けている町内障害者福祉施設を支援するために、上限額を定め助成金を給付することで経営安定化を図る。(令和5年度と令和7年度の電気及び灯油料金を比較して高騰分を算出)

◆水産加工業者エネルギー価格高騰対策支援事業 事業費：250万円

エネルギー価格の物価高騰の影響を受けている町内水産加工業者を対象に、経済的負担を軽減するため、個人及び法人の従業員数に応じた給付金を給付する。(対象事業者9件 従業員に応じて給付金額を決定(上限50万円))

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定